

女子中高生の 未来 2019

理学部ってどんなところ？ 聞いて、見て、触って、 理学部での研究最前線

理系？文系？理系の大学を卒業した後の進路はどうなるの？
将来を不安に感じる女子生徒の皆さん、保護者の皆様、
ぜひいらしてください。
活躍する理系女子の先輩たちが、
理学部の魅力や進路決定に役立つ情報をお伝えします。

参加無料

- 1 挨拶
- 2 理学部卒業生・教員の講演
- 3 理学部ってどんなところ？
- 4 オープンラボ
- 5 自由歓談

先着順にて
受付開始！

「子供時代からの夢、天文学者から、 こどもたちに伝えたい夢、もの作りの世界へ」

皆さんの夢は何ですか？私の夢は、天文学者になることでした。大学院での宇宙を探る最新の研究は興奮する一方で、メーカーと一緒に人工衛星の装置をつくりながら、ものづくりの仕事に興味を持ち始めました。博士号取得で、子供時代の夢を叶えた私の次の夢は、世の中に役立つ衛星を作ることでした。現在は三菱電機で、宇宙から地球を観測した災害データなどを提供する衛星を開発しています。私の話が、皆さんの進路選択の参考となれば幸いです。



笠間 縁

三菱電機株式会社 鎌倉製作所 衛星情報システム部 技術第一課
(略歴) 2002年 東京大学大学院理学系研究科 物理学専攻 博士課程修了 博士(理学)

「体内時計がコントロールする記憶の仕組み」

私達は朝に目覚め昼に活動し夜になると眠くなります。食事時には空腹を感じたりします。これは私たちが体内時計を持っているからです。マウスを使った実験で、「記憶のしやすさ」も体内時計によって調節され、1日のうちの時刻によって変化していることがわかってきました。このような体内時計と記憶に関する最新の研究と共に、私自身の研究者としての道のりなどについて紹介します。



清水 貴美子

東京大学 大学院理学系研究科 生物科学専攻 助教
(略歴) 大阪大学 大学院理学研究科 生物化学専攻 博士課程修了 博士(理学)
アメリカワシントン州立大学などのポスドク経験を経て現職

2019年 7月20日(土) 13:30-17:00 (13:00開場)
東京大学本郷キャンパス理学部1号館2階小柴ホール

※事前申込みが必要です

申込み: <https://www.s.u-tokyo.ac.jp/ja/event/6425/>

対 象: 女子中高校生80名 保護者・教員60名

問合せ: 東京大学大学院理学系研究科・理学部 電話: 03-5841-4570 / E-Mail: shomu.s@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

主催: 東京大学大学院理学系研究科・理学部 / 男女共同参画委員会・広報委員会

本企画は Johnson & Johnson の「女子中高生向けアウトリーチ活動プログラム」にご支援いただいております

